

事業者排出量削減計画書

<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更 平成26年 9月21日	
（宛先）京都市知事 住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 東京都中央区銀座2丁目16番10号	
氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） ヤマト運輸株式会社 代表取締役社長 山内 雅喜	
主たる業種	一般貨物自動車運送事業 細分類番号 4 4 1 1
事業者の区分	<input type="checkbox"/> 第12条第1項第1号 <input checked="" type="checkbox"/> 第12条第1項第2号又は第3号 <input type="checkbox"/> 第12条第1項第4号
計画期間	平成26年4月から平成29年3月まで
基本方針	平成23～25年度を平均の基準に、平成28年度温室効果ガス2%以上削減する。
計画を推進するための体制	京都社会貢献課が中心となり、管下店の進捗を確認する。
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量 基準年度 (23～25) 年度 第1年度 (26) 年度 第2年度 (27) 年度 第3年度 (28) 年度 増減率
	事業活動に伴う排出の量 11,813.7 トン 11,808.5 トン 11,806.6 トン 11,575.1 トン -0.7 パーセント 評価の対象となる排出の量 11,808.6 トン 11,808.5 トン 11,806.6 トン 10,403.2 トン -4.0 パーセント
	目標の根拠 経年車両を低公害車両に入れ替える、エコドライブの推進を図る。
原単位当たりの温室効果ガス排出量等	事業の用に供する建築物の用途 原単位の指標 基準年度 (25) 年度 第1年度 (26) 年度 第2年度 (27) 年度 第3年度 (28) 年度 増減率
	事務所 事業活動に伴う排出の量 (走行距離×1/100) 66.82 66.20 65.80 65.48 -1.45 パーセント 事業活動に伴う排出の量 () パーセント
	原単位の指標及び目標の根拠 経年車両を低公害車両に入れ替える、エコドライブの推進を図る。
重点的に実施する取組の実施計画	基準年度 (25) 年度 第1年度 (26) 年度 第2年度 (27) 年度 第3年度 (28) 年度 備考 50.0 パーセント 50.0 パーセント 50.0 パーセント 50.0 パーセント
具体的な取組及び措置の内容	(26) 年度 経年車両を低公害車両に入れ替える、エコドライブの推進
	(27) 年度 経年車両を低公害車両に入れ替える、エコドライブの推進
	(28) 年度 経年車両を低公害車両に入れ替える、エコドライブの推進
通勤における自己の自動車等を使用することを控えさせるために実施しようとする措置	措置の内容 主管支店において送迎バスダイヤを見直し公共交通機関の利用を促す 上記の措置を採用する理由 CO2排出量の削減と社員駐車場の確保のため
森林の保全及び整備、再生可能エネルギーの利用その他の地球温暖化対策により削減する量	区 分 第1年度 (26) 年度 第2年度 (27) 年度 第3年度 (28) 年度 備考
	森林の保全及び整備によるもの 0.0 トン 0.0 トン 0.0 トン
	府内産の木材の利用によるもの 0.0 トン 0.0 トン 0.0 トン
	再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給によるもの 0.0 トン 0.0 トン 0.0 トン
	グリーン電力証書等の購入によるもの 0.0 トン 0.0 トン 0.0 トン
	温室効果ガス排出量の削減効果分又は温室効果ガスの吸収効果分の購入によるもの 0.0 トン 0.0 トン 0.0 トン
合計 0.0 トン 0.0 トン 0.0 トン	
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	小学生に向けた環境教室の開催、地域イベントなどの参加及び協力
特記事項	・第一計画期間の超過削減量 (1171.9t-CO2) を平成28年度の第3年度の排出量から差し引いて記載。

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量又は原単位の数値の平均をいいます。
 4 「増減率」とは、基準年度と比較した計画期間の平均の増加又は減少の割合をいいます。
 5 「重点的に実施する取組の実施状況」には、温室効果ガスの排出の量を削減するために重点的に実施する取組の実施率を地球温暖化対策指針で定める方法により算出して記入し、その算出の根拠となる資料を添付してください。